

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第35週 >

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.7-9

< マイコプラズマ肺炎 >

第35週の定点当たり報告数は1.09と前週よりも増加し、昨年と同時期を大きく上回っている



病原体情報  
P.10-11

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2012年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.12-14

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています / シエラレオネでコレラが流行しています



感染症の話  
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(35週)  
P.16-21



35週のデータ  
P.22-34



# 発生動向総覧

< 第35週コメント > 9月5日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核358例

### 3類感染症

細菌性赤痢8例

菌種: *S. dysenteriae*( A群 )1例\_\_感染地域: インド

*S. flexneri*( B群 )1例\_\_感染地域: 北朝鮮

*S. sonnei*( D群 )6例\_\_感染地域: インド3例、インドネシア1例、ミャンマー1例、モロッコ1例

腸管出血性大腸菌感染症162例( 有症者108例、うちHUS 1例 )

感染地域: 国内162例

国内の多い感染地域: 宮城県19例、北海道13例\*、福岡県12例、青森県8例\*\*、三重県8例、宮崎県6例、秋田県5例、群馬県5例、岐阜県5例、福島県4例、東京都4例、神奈川県4例、香川県4例、埼玉県3例、千葉県3例、大阪府3例、兵庫県3例、岡山県3例

\* 第32週に報告のあった白菜の浅漬けに関連した食中毒( O157 VT1・VT2 )を含む

\*\* 第34週に報告のあった飲食店で発生した食中毒( O157 VT1・VT2 )を含む

年齢群: 0歳( 3例 )、1歳( 5例 )、2歳( 11例 )、3歳( 6例 )、4歳( 5例 )、5歳( 3例 )、6歳( 5例 )、8歳( 4例 )、10代( 27例 )、20代( 24例 )、30代( 21例 )、40代( 11例 )、50代( 17例 )、60代( 10例 )、70代( 5例 )、80代( 4例 )、90代( 1例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 59例 )、O26 VT1( 23例 )、O157 VT2( 21例 )、O103 VT1( 11例 )、O145 VT1( 8例 )、O121 VT2( 6例 )、O111 VT1( 5例 )、O157 VT不明( 4例 )、O26 VT1・VT2( 3例 )、O145 VT2( 3例 )、O91 VT1( 2例 )、O26 VT2( 1例 )、O111 VT1・VT2( 1例 )、O121 VT不明( 1例 )、O153 VT2( 1例 )、その他・不明( 13例 )

累積報告数: 2,412例( 有症者1,480例、うちHUS 59例、死亡6例 )

腸チフス1例

感染地域: 福岡県

パラチフス1例	感染地域:タイ
<b>4類感染症</b>	
E型肝炎1例	感染地域:大阪府__感染源:不明
つつが虫病1例	感染地域:長崎県
デング熱8例	感染地域:フィリピン4例、カンボジア2例、ミャンマー1例、インド1例
日本紅斑熱5例	感染地域:熊本県2例、広島県1例、鹿児島県1例、国内( 都道府県不明 )1例
マラリア6例	熱帯熱4例__感染地域:ナイジェリア2例、ウガンダ1例、ガーナ1例 三日熱2例__感染地域:ナイジェリア1例、リベリア1例
ライム病1例	感染地域:長野県
レジオネラ症12例( 肺炎型12例 )	感染地域:埼玉県2例、秋田県1例、福島県1例( 温泉 )、茨城県1例、栃木県1例、石川県1例、静岡県1例( 温泉 )、京都府1例( 温泉 )、大阪府1例、広島県1例、国内( 都道府県不明 )1例 年齢群:50代( 3例 )、60代( 5例 )、70代( 2例 )、80代( 2例 )
<b>5類感染症</b>	
アメーバ赤痢7例( 腸管アメーバ症7例 )	感染地域:北海道1例、愛知県1例、国内( 都道府県不明 )4例、インドネシア1例 感染経路:性的接触3例( 異性間2例、異性間・同性間不明1例 )、経口感染1例、経口感染/性的接触1例、不明2例
ウイルス性肝炎3例	B型3例__感染経路:性的接触2例( 同性間2例 )、不明1例
急性脳炎2例	病原体不明2例__年齢群:4歳( 1例 )、8歳( 1例 )
劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例	年齢群:50代
後天性免疫不全症候群18例( AIDS 2例、無症候15例、その他1例 )	感染地域:国内14例、国外( 国不明 )1例、国内・国外不明3例 感染経路:性的接触16例( 異性間2例、同性間11例、異性/同性間3例 )、不明2例
ジアルジア症1例	感染地域:東京都
髄膜炎菌性髄膜炎1例	感染地域:熊本県 年齢群:50代
梅毒16例( 早期顕症I期3例、早期顕症II期8例、晩期顕症1例、無症候4例 )	
破傷風1例	年齢群:80代
バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例	遺伝子型:不明__菌検出検体:血液
風しん65例( 検査診断例53例、臨床診断例12例 )	感染地域:東京都12例、大阪府11例、兵庫県8例、三重県6例、千葉県3例、神奈川県3例、北海道2例、茨城県2例、群馬県2例、愛知県2例、京都府2例、福島県1例、栃木県1例、埼玉県1例、岐阜県1例、国内( 都道府県不明 )7例、愛知県/ブータン1例

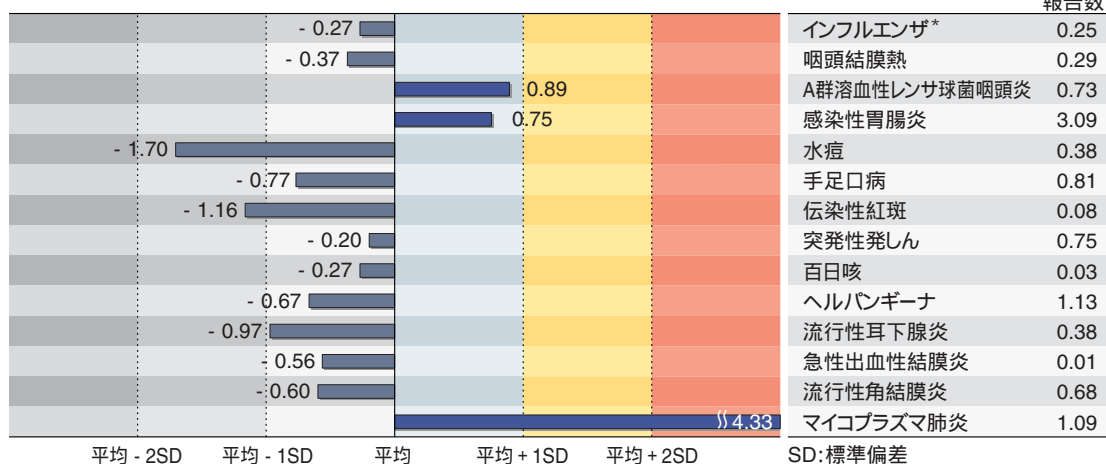
年齢群: 0歳( 2例 )、1歳( 1例 )、10 ~ 14歳( 1例 )、15 ~ 19歳( 2例 )、  
20 ~ 24歳( 18例 )、25 ~ 29歳( 9例 )、30 ~ 34歳( 11例 )、  
35 ~ 39歳( 11例 )、40代( 6例 )、50代( 3例 )、60代( 1例 )  
累積報告数: 1,419例( 検査診断例1,047例、臨床診断例372例 )  
麻しん4例〔麻しん( 検査診断例2例、臨床診断例1例 )、修飾麻しん( 検査診断例1例 )〕  
感染地域: 広島県2例、国内( 都道府県不明 )1例、タイ1例  
年齢群: 1歳( 1例 )、25 ~ 29歳( 1例 )、30 ~ 34歳( 1例 )、40代( 1例 )  
累積報告数: 234例〔麻しん( 検査診断例125例、臨床診断例57  
例 )、修飾麻しん( 検査診断例52例 )〕  
遺伝子型別累積報告数( 遺伝子型が同定・報告された症例の  
み ): 56例  
D4: 6例\_\_感染地域: 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム  
1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例  
D8: 37例\_\_感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、岐阜県3例、山梨  
県2例、都道府県不明6例、タイ1例、タイ/カンボジア1例  
D9: 8例\_\_感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京都  
1例、フィリピン1例  
H1: 5例\_\_感染地域: 福島県4例、台湾1例

( 補 )2012年第34週までに診断されたものの報告遅れとして、デング熱3例( 感染地域: フィリピン  
2例、インドネシア1例 )、マラリア1例( 原虫種不明\_\_感染地域: 韓国 )、レジオネラ症1例  
〔感染地域: 山梨県/イタリア( 温泉 )〕、急性脳炎5例〔単純ヘルペスウイルス2例\_\_年齢群:  
30代( 1例 )、90代( 1例 )、ヒトヘルペスウイルス6型/7型1例\_\_年齢群: 0歳 . 病原体不明  
2例\_\_年齢群: 1歳( 1例 )、2歳( 1例 )〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔70代( 1例 )、  
80代( 1例 )〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型: *VanC*\_\_菌検出検体: 血液 .  
死亡 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第35週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県( 17.26 )、鹿児島県( 1.08 )、長野県( 0.24 )、長崎県( 0.21 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,998例と第28週以降増加が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約76%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県( 1.24 )、福岡県( 0.73 )、宮崎県( 0.58 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では北海道( 1.55 )、山形県( 1.33 )、宮崎県( 1.28 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では大分県( 7.5 )、島根県( 5.9 )、福井県( 5.1 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県( 0.80 )、宮崎県( 0.78 )、島根県( 0.70 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山形県( 4.37 )、青森県( 4.24 )、岩手県( 3.78 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では岩手県( 0.53 )、岐阜県( 0.43 )、高知県( 0.33 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では高知県( 0.27 )、群馬県( 0.13 )、山口県( 0.10 )が多い。

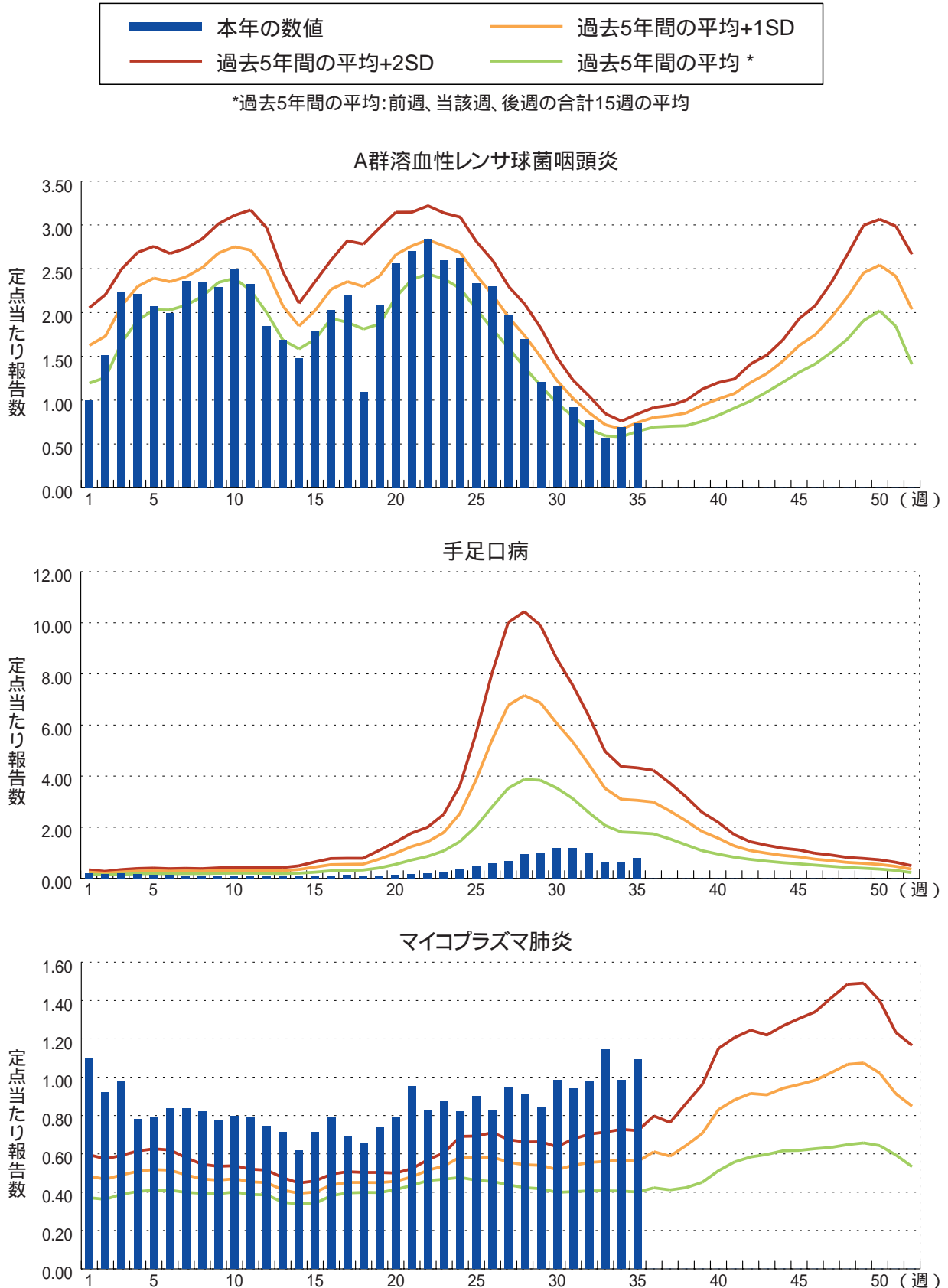
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県( 4.40 )、山形県( 3.27 )、青森県( 3.15 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県( 1.72 )、岩手県( 0.93 )、宮城県( 0.90 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県( 5.57 )、群馬県( 4.25 )、埼玉県( 3.89 )、岐阜県( 2.80 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2012年第35週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





## 注目すべき感染症

### マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマ(*Mycoplasma pneumoniae*)を病原体とする呼吸器感染症である。感染経路としては、飛沫感染による経気道感染や、接触感染によって伝播すると言われている。感染には濃厚接触が必要と考えられており、保育施設、幼稚園、学校などの閉鎖施設内や家庭などでの感染伝播はみられるが、短時間の曝露による感染拡大の可能性はそれほど高くはない。潜伏期間は2～3週間とインフルエンザやRSウイルス感染症等の他の小児を中心に大きく流行する呼吸器疾患と比べて長く、初発症状は発熱、全身倦怠、頭痛などである。本症の特徴的な症状である咳は、初発症状発現後3～5日より始まることが多く、乾性の咳が経過に従って徐々に増強し、解熱後も長期にわたって(3～4週間)持続する。喘息様気管支炎を呈することは比較的多く、急性期には40%で喘鳴が認められる。以前はマイコプラズマによる肺炎は、比較的元気で一般状態も悪くないことが特徴であるといわれていたが、重症肺炎となることもあり、胸水貯留は珍しいものではない。他に合併症としては、中耳炎、無菌性髄膜炎、脳炎、肝炎、膵炎、溶血性貧血、心筋炎、関節炎、ギラン・バレー症候群など多彩なものが含まれる。

治療は抗菌薬投与による原因療法が基本であるが、*Mycoplasma pneumoniae* は細胞壁を持たないために、β-ラクタム系抗菌薬には感受性はない。これまでは蛋白合成阻害薬であるマクロライド系(エリスロマイシン、クラリスロマイシン等)が第1選択薬とされてきたが、以前よりマクロライド系抗菌薬に耐性を有する耐性株が存在することが明らかとなっており、IASR速報: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3814.html>、IASR特集: マイコプラズマ肺炎 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/28/324/tpc324-j.html>、近年その耐性株の割合が増加しつつあるとの指摘もあり、特に小児科の臨床現場に対する影響が懸念される。

診断には特異的IgM抗体迅速検出キットが開発され、臨床現場において活用されてきているが、幼児、学童の初回感染例では発病1週間以内では陰性を示すことが多く、また単一血清で高い抗体価であっても感染の既往を示している可能性を否定できない。最近ではPCR法やLAMP法による遺伝子検出が次第に多くの検査機関で実施されてきており、また平成23年10月からは医療保険の適応となった(厚生労働省ホームページ <http://www.whoirei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111013S0010.pdf> 参照)ことから、これらの検査によってより正確な診断が今後さらに普及することが期待される。マイコプラズマ肺炎は、かつては、他の病原体によるものも含まれる「異型肺炎」として発生動向調査が実施されていたが、1999年4月の感染症法施行により、現在の病原体診断に基づく調査となった。現在、マイコプラズマ肺炎のサーベイランスは全国約500カ所の基幹定点医療機関(2次医療圏域毎に1カ所以上設定された、300人以上収容する施設を有する病院)からの報告に基づいている。

2011年第25週以降、マイコプラズマ肺炎の基幹定点からの定点当たり報告数は、1999年4月の感染症発生動向調査開始以来の同時期と比較して最も多い状態が2012年第35週現在まで1年間以上にわたって継続している。2012年第35週の定点当たり報告数は1.09(報告数510)と前週の0.98よりも増加し、昨年同時期の0.74を大きく上回っている(図1)。都道府県別では栃木県(5.57)、群馬県(4.25)、埼玉県(3.89)、岐阜県(2.80)、青森県(2.67)、愛知県(2.57)、福島県(2.43)の順となっており、全国平均を上回っているのは関東地方を中心に東日本の地域に多い(図2)。

図1. マイコプラズマ肺炎の年別・週別発生状況(2002～2012年第35週)

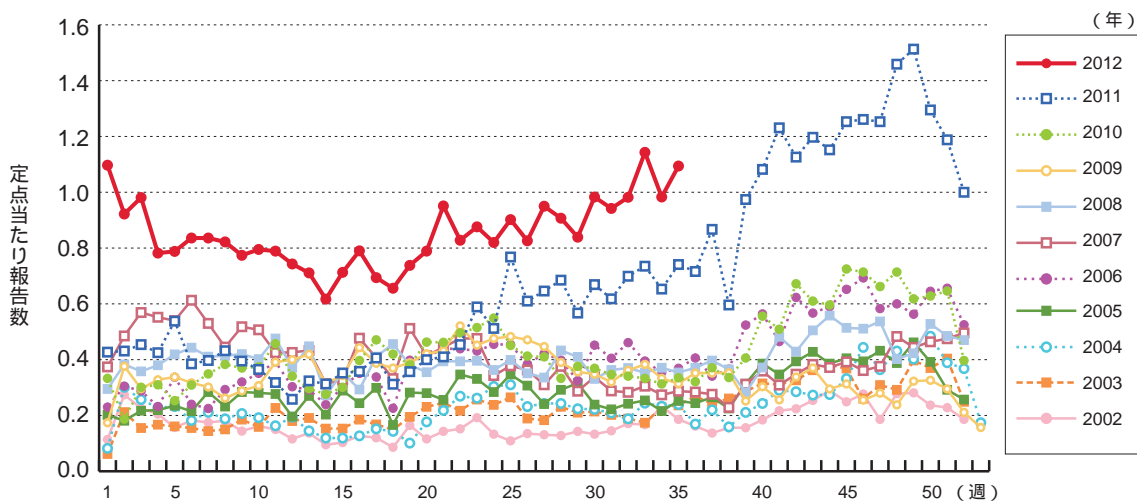
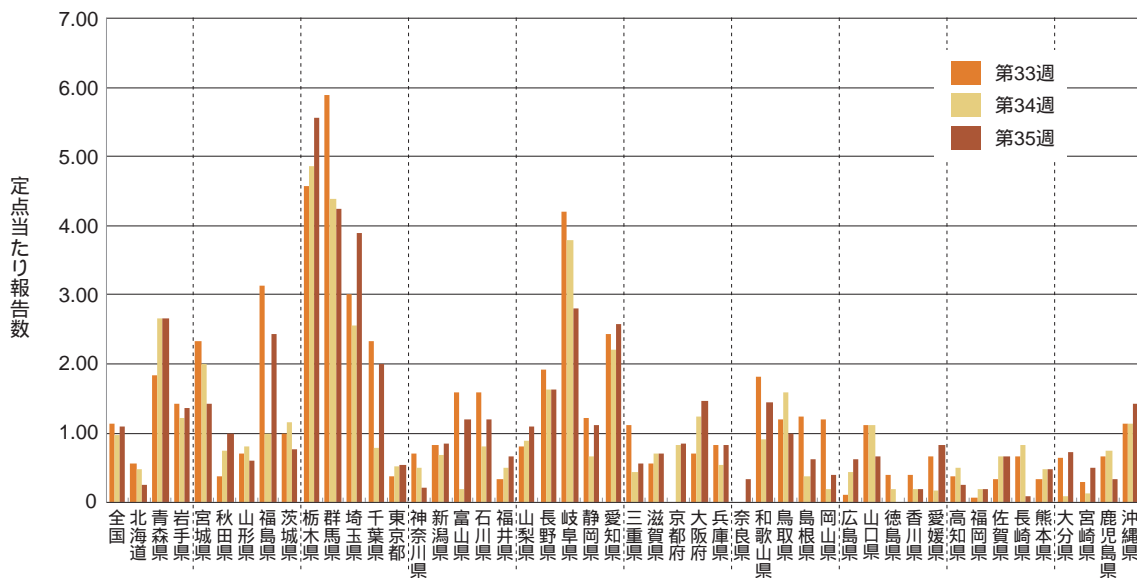


図2. マイコプラズマ肺炎の都道府県別定点当たり報告数の推移(2012年第33～35週)

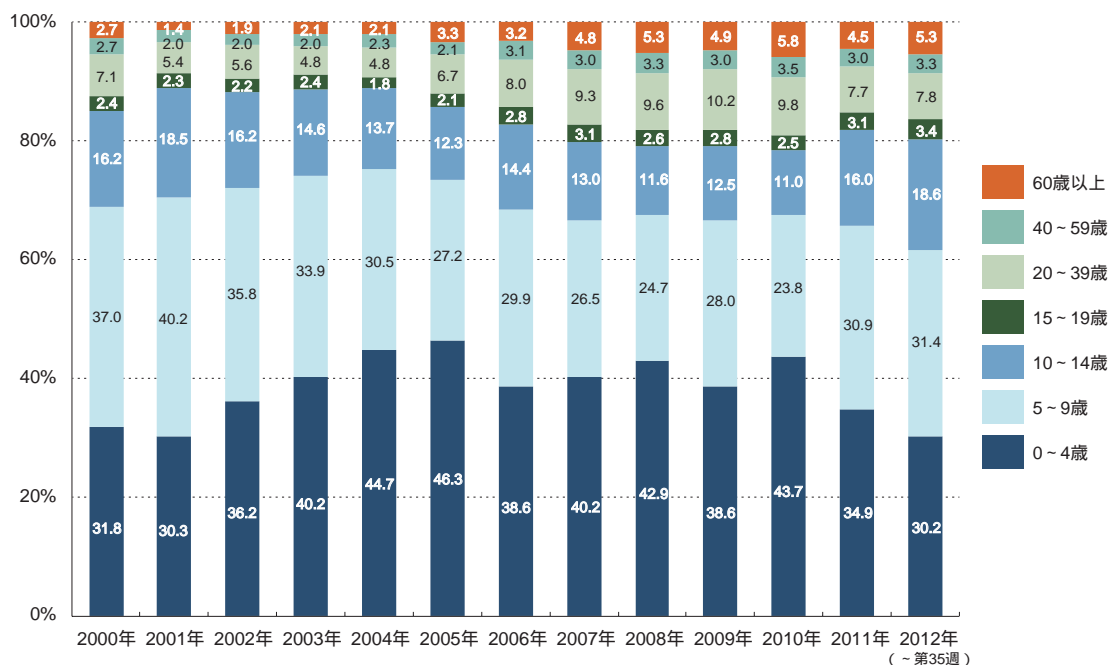


2012年第1～35週の定点当たり累積報告数は30.3(累積報告数14,150)であり、2011年を除けば、既に2000年以降の各年の年間の定点当たり累積報告数を上回っており、また2011年の第1～35週の定点当たり累積報告数17.12(累積報告数7,891)を大きく上回っている。



年齢群別では5～9歳31.4%、0～4歳30.2%、10～14歳18.6%、20～39歳7.8%、60歳以上5.3%の順となっている。2002年から2011年まで10年間にわたって0～4歳の割合が最多である状態が続いていたが、2012年はこれまでのところ、2000年、2001年と同様に5～9歳が最多であり、また10～14歳の報告割合は2000年以降では最多となっている。一方で14歳以下が全報告数の80%前後を占めていることは例年と同様であり、マイコプラズマ肺炎の報告の中心が小児であることには変わりはない( 図3 )。

図3. マイコプラズマ肺炎の年別・年齢群別割合( 2000～2012年第35週 )



2011年のマイコプラズマ肺炎は、夏期休暇終了後にその定点当たり報告数がさらに増加し、第49週のピークを迎え、年間の定点当たり累積報告数は2000年以降のこれまでの最多報告数( 2010年、定点当たり累積報告数22.57 )を大きく上回るものとなった。2012年は第1週から第35週まで一貫して2011年の報告水準を上回った状態が継続しているが、今後は夏期休暇の終了を迎えることとなり、報告数がさらに大きく増加していく可能性が高い。これからのマイコプラズマ肺炎の発生動向には、より一層の注意深い観察が必要である。



## 病原体情報

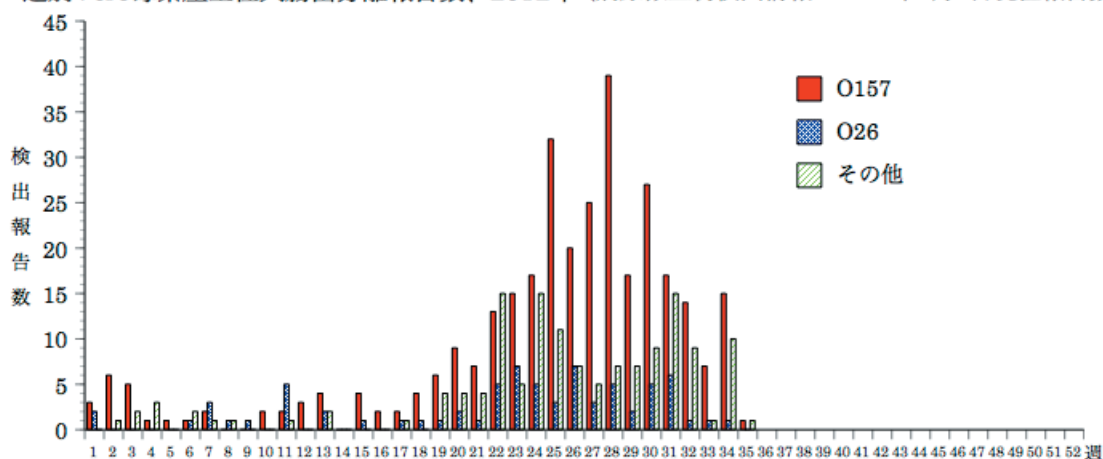
\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2012年9月6日現在報告分 )

### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2012年

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2012年 (病原微生物検出情報：2012年9月6日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

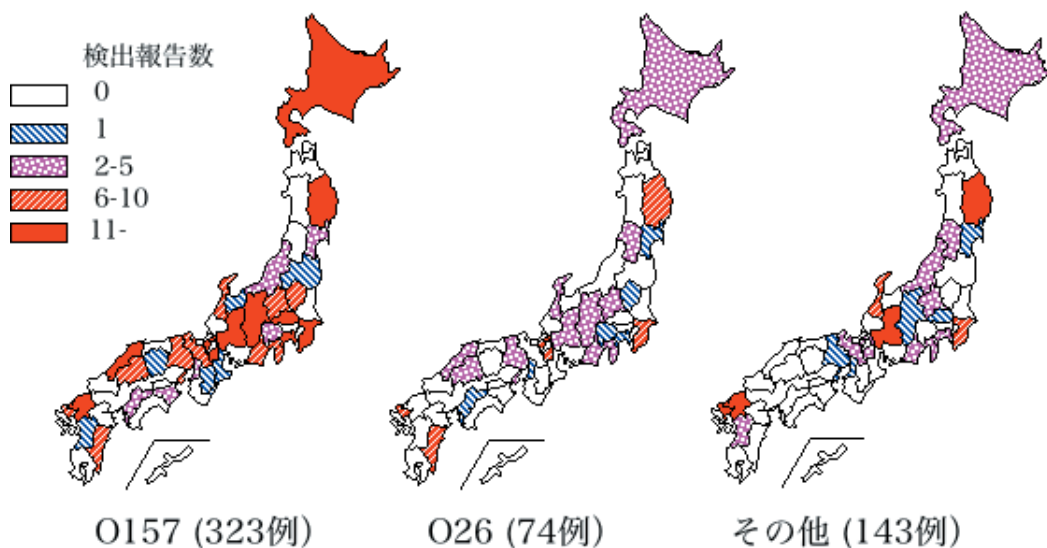


2012年第1～35週までに散发例、家族内感染例、集団発生病例からの検出が540件報告されている。

2012年1～8月にO157が31道府県から323件、O26が21道府県から74件、その他の血清型が20道府県から143件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2012年

(病原微生物検出情報：2012年9月6日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



EHEC/VTEC検出速報グラフは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/1524-iasrgb.html>  
を参照ください。

EHEC/VTEC検出速報集計表は

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/511-surveillance/iasr/tables/1525-iasrb.html>  
を参照ください。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています(更新3)

2012年9月3日 WHO( AFRO )

2012年9月3日に公表されたWHOアフリカ地域事務所の情報によりますと、コンゴ民主共和国保健省は、エボラ出血熱の発生を抑えるために、引き続き、関係機関と対応にあたっています。9月1日時点で、オリエンタル( Orientale )州のオー・ウエレ( Haute Uelé )ではエボラ出血熱の患者25人( 確定患者は8人、可能性の高い患者は17人 )と死亡者18人が報告されています。

報告された患者と死亡者は、2地域から報告されています。イシロ( Isiro )では、患者24人と死亡者17人が報告されており、また、ピアダーナ( Viadana )では死亡者1人が報告されています。イシロの死亡者のうち3人は医療従事者です。警告を受けた事例はすべて調査されており、これまでに、オー・ウエレ以外の地域でエボラ出血熱の確定患者や疑い患者は報告されていません。

最初の検体は、ウガンダのエンテベ( Entebbe )にあるウガンダウイルス研究所( UVRI )で検査されました。2人の患者から採取した3検体で、ブンディブギョエボラウイルスが確認されました。米国疾病予防管理センター( CDC )は、患者管理と疫学調査を支援するため、イシロに現地研究所を設立しました。

コンゴ民主共和国保健省は、感染拡大を防止するため、国の対策本部を招集し、WHO、国境なき医師団( MSF )、国際赤十字赤新月社連盟( IFRC )、CDCを含む協力機関と対応にあたっています。

WHOは、保健省を支援するため、アフリカ地域事務所( 国際支援チームを含む )と本部から、疫学者、物資調達担当者を派遣しており、調整、サーベイランス、疫学、集団発生に対応するための物資調達、情報公開、社会的動員の各分野で、関係機関と緊密に連携して対応しています。また、WHOのネットワークであるGlobal Outbreak Alert and Response Network( GOARN )を通じ、現在進められている対応に影響を与えかねない地域住民の社会的・人類学的な問題の理解を深めることを支援するために、フランスの国立自然史博物館( MNHN )から人類学者を派遣しました。

実施されている活動には、積極的な患者発見、患者の追跡調査、サーベイランスの強化、患者管理、情報公開、社会的動員、感染予防対策の強化が含まれています。

WHOはコンゴ民主共和国への渡航や貿易を制限することを推奨していません。

これまでのところ、コンゴ民主共和国で発生しているエボラ出血熱と、最近、ウガンダのキバレ( Kibaale )で発生したエボラ出血熱の関連性を示すものではありません。

#### < エボラウイルスの種に関する一般的な情報 >

エボラウイルスには5つの種が確認されています。種の名前は、その種のウイルスによるエボラ出血熱の発生が最初に発見された地名にちなんでつけられています。5種のうち、ザイールエボラウイルス、スーダンエボラウイルス、ブンディブギョエボラウイルスの3種が、アフリカのエボラ出血熱の大規模な発生と関連していました。エボラ出血熱は患者のうち25%から90%が死亡する出血熱です。フィリピンで発見されたレストンエボラウイルスは、人に感染することはありますが、これまでに、人での発症や死亡は報告されていません。

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています( 更新4 )

2012年9月5日 WHO( GAR )

2012年9月5日に公表されたWHOの情報によりますと、コンゴ民主共和国保健省は、エボラ出血熱の発生を抑えるために、引き続き、関係機関と対応にあたっています。9月3日時点で、オリエンタル( Orientale )州のオー・ウエレ( Haute Uelé )ではエボラ出血熱の患者28人( 確定患者は8人、可能性の高い患者は6人、疑い患者は14人 )と死亡者14人が報告されています。報告された患者と死亡者は、2地域から報告されています。イシロ( Isiro )では、18人の患者が報告されており、そのうち11人が死亡しています。また、ピアダーナ( Viadana )では、10人の患者が報告されており、そのうち3人が死亡しています。イシロの死亡者のうち3人は医療従事者です。

警告を受けた事例はすべて調査されており、これまでに、イシロとピアダーナ以外の地域でエボラ出血熱の確定患者や疑い患者は報告されていません。最初の検体は、ウガンダのエンテベ( Entebbe )にあるウガンダウイルス研究所( UVRI )で検査され、ブンディブギョエボラウイルスが確認されました。その後に採取された検体は、米国疾病予防管理センター( CDC )がイシロに設立した現地の研究所で確認されました。コンゴ民主共和国保健省は、感染拡大を防止するため、国の対策本部を招集し、WHO、国境なき医師団( MSF )、国際赤十字赤新月社連盟( IFRC )、CDCを含む協力機関と対応にあたっています。

WHOは、保健省を支援するため、アフリカ地域事務所( 国際支援チームを含む )と本部から、疫学者、物資調達担当者を派遣しており、調整、サーベイランス、疫学、集団発生に対応するための物資調達、情報公開、社会的動員の各分野で、関係機関と緊密に連携して対応しています。また、WHOのネットワークであるGlobal Outbreak Alert and Response Network( GOARN )の支援により、現在進められている対応に影響を与えかねない地域住民の社会的・人類学的な問題の理解を深めることを支援するために、フランスの国立自然史博物館( MNHN )から人類学者が派遣されました。

実施されている活動には、積極的な患者発見、患者の追跡調査、サーベイランスの強化、患者管理、情報公開、社会的動員、感染予防対策の強化が含まれています。

WHOはコンゴ民主共和国への渡航や貿易を制限することを推奨していません。

これまでのところ、コンゴ民主共和国で発生しているエボラ出血熱と、最近、ウガンダのキバレ( Kibaale )で発生したエボラ出血熱の関連性を示すものではありません。

シエラレオネでコレラが流行しています( 更新4 )

2012年9月8日 WHO( GAR )

2012年9月8日に公表されたWHOの情報によりますと、シエラレオネの保健衛生省では今年初めから発生しているコレラの流行への対応を強化するために、国内外レベルで関係機関と密接に対応にあたっています。

2012年9月5日時点で、シエラレオネの13地区のうち12地区から、合計16,360人の患者が発生しており、このうち255人が死亡しています( 致死率は1.6% )。首都フリータウンのある国の西部地域で、新たな患者の60%以上が報告されています。

シエラレオネの大統領は、拡大しているコレラの流行を「人道的な危機」と宣言しました。その結果、調整や資源の動員や対応を監督するために、閣僚級のコレラ対策本部が立ち上げられました。対応への取り組みは、保健衛生省のほか、財務、広報・情報公開の担当省や地方自治体、関係機関、関係者を含む多くの分野で行われています。

シエラレオネの保健衛生省は、ユニセフ( UNICEF )、オックスファム( Oxfam )、英国赤十字( British Red Cross )、セーブ・ザ・チルドレン( Save the Children )、ケア( Care )、国境なき医師団( MSF )、国際開発省( DFID )、国連人道問題調整事務所( OCHA )、国際救助委員会( IRC )やWHOなどの国内外の協力機関の支援を受け、全体的な対応の調整、調査と患者管理の分野で特に対応を強化しています。

この流行をできる限り早期に抑えるため、調整を強化し、保健衛生省及び他の医療従事者が「コレラへの準備及び対応に関する運用計画( Cholera Preparedness and Response Operation Plan( CPROP ))」に基づいて行う活動を支援するため、フリータウンにあるWHOの国事務所にコレラ対策センター( Cholera Control and Command Centre )が設置されました。コレラ対策センターは、対策本部が意志決定する際の情報提供も行っています。

死亡者を減らすために、地区レベルで患者の早期発見と適切な治療に重点がおかれています。コレラ患者はコレラ治療ユニットで管理され、コレラ治療ユニットが設置されていない場所では、隔離するために保健施設内の指定された場所で管理することに力を入れています。

WHOは、患者管理と検査室診断に従事する医療従事者と検査技師の能力向上のため、Global Outbreak Alert and Response Network( GOARN )を通じて、バングラデシュの国際下痢性疾患研究センター( ICDDR,B )から、国際的なコレラ対策の経験を有する患者管理と検査の専門家を派遣しました。

国レベルの検査施設では、検査室で行う検体を収集、運搬し、分析するための適切な材料や試薬が供給されています。検査室での確定は、新たにコレラが発生した地域では特に重要です。

コレラの予防と感染拡大を防止するため、の地域への介入は継続されています。200以上の伝統的治療者がコレラに対応しています。フリータウンでは、安全でない水源からの飲料を避けるように注意喚起を強化するため、地域会議が組織されました。電話会社による公衆への情報提供が文字通信によっておこなわれています。ユニセフや他の関係機関は水の提供や衛生活動を支援しています。

WHOはシエラレオネへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

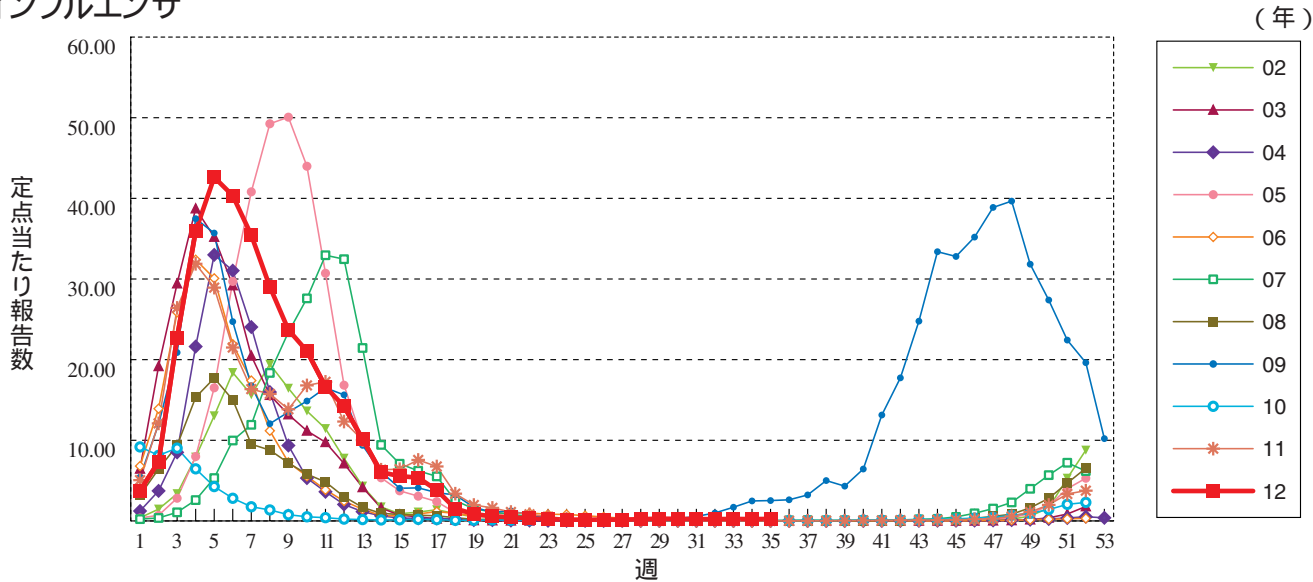
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

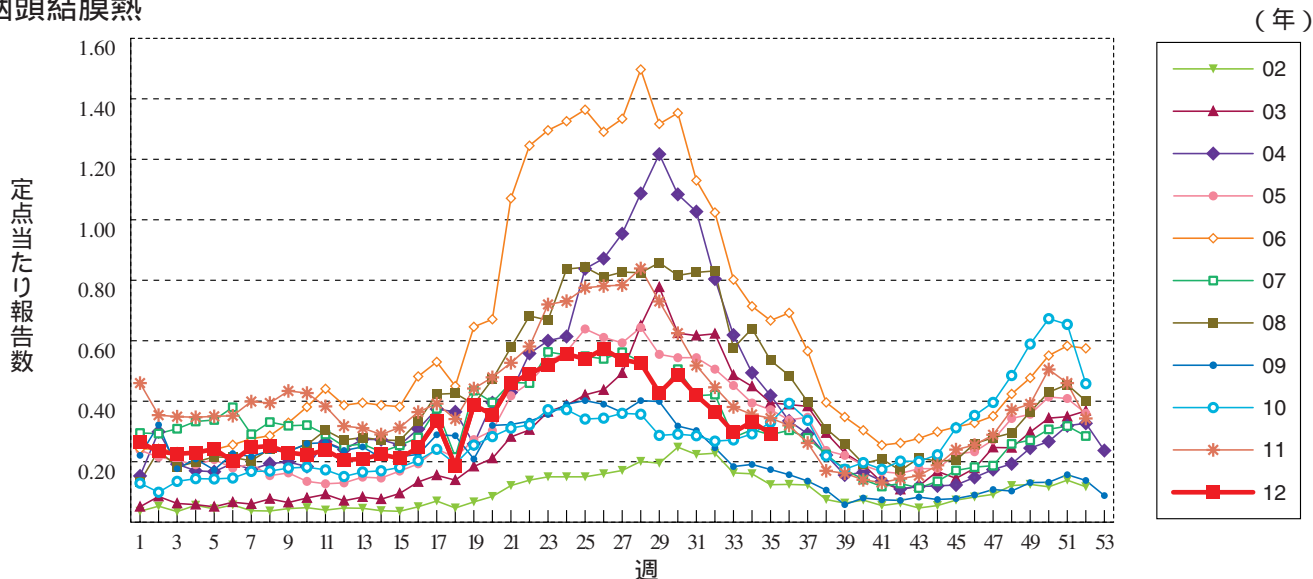


**グラフ総覧( 35週 )**

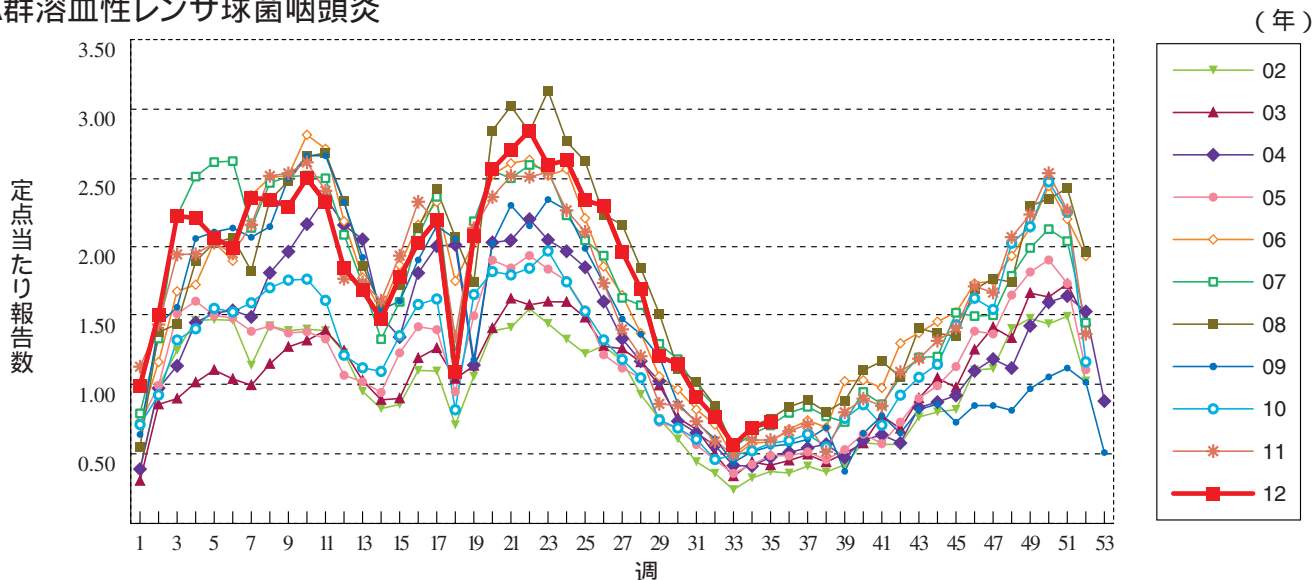
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

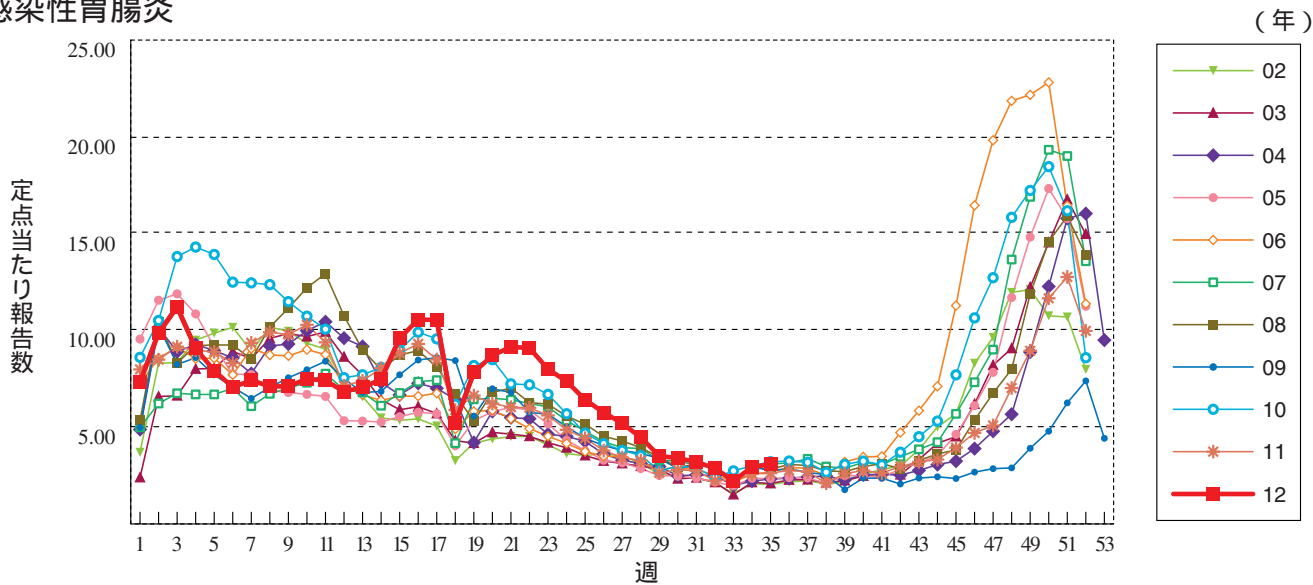


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

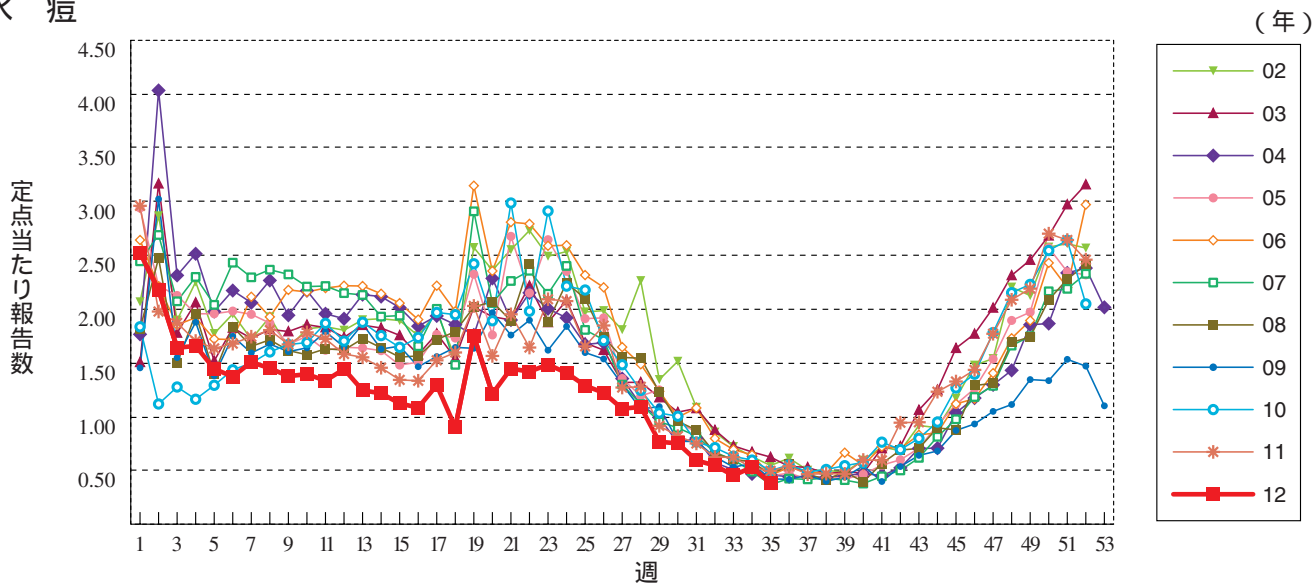




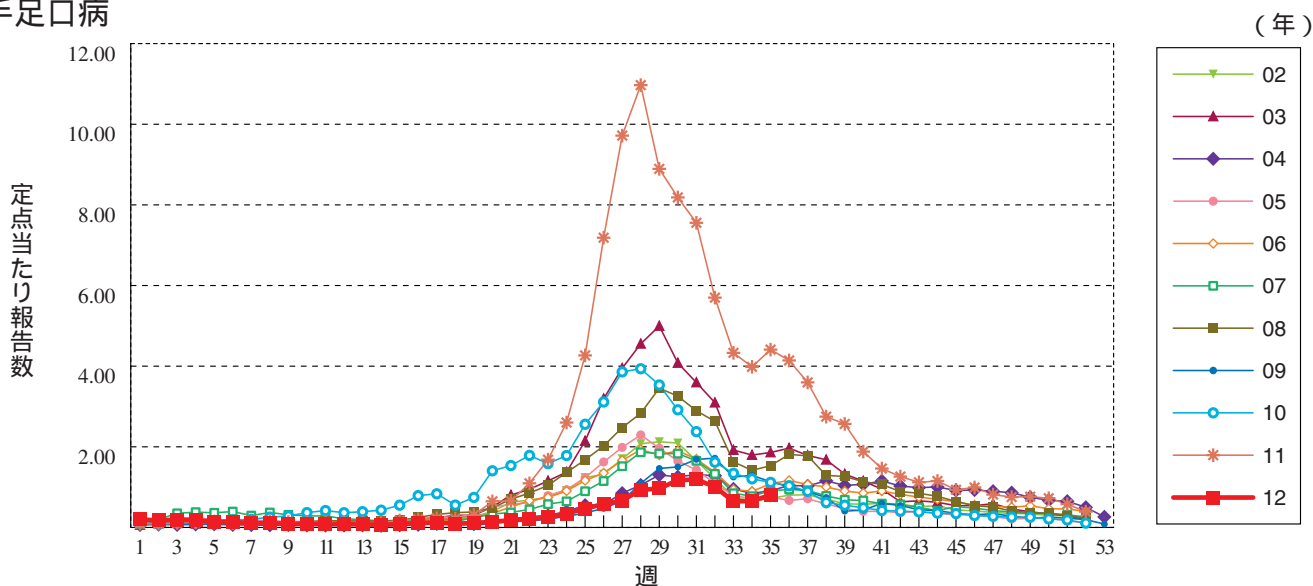
感染性胃腸炎



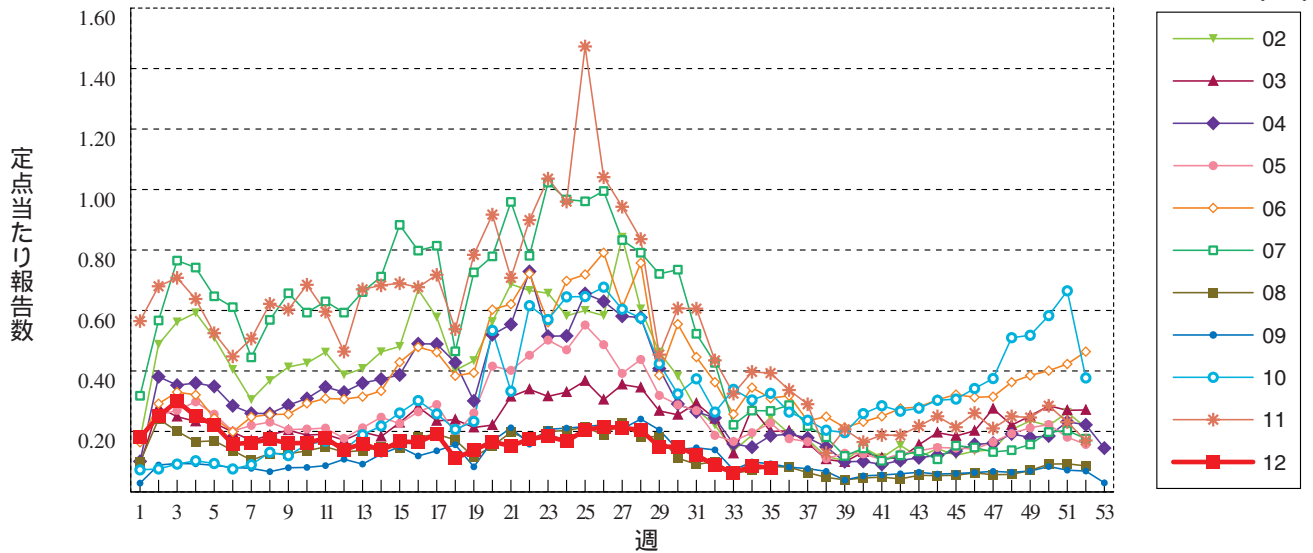
水痘



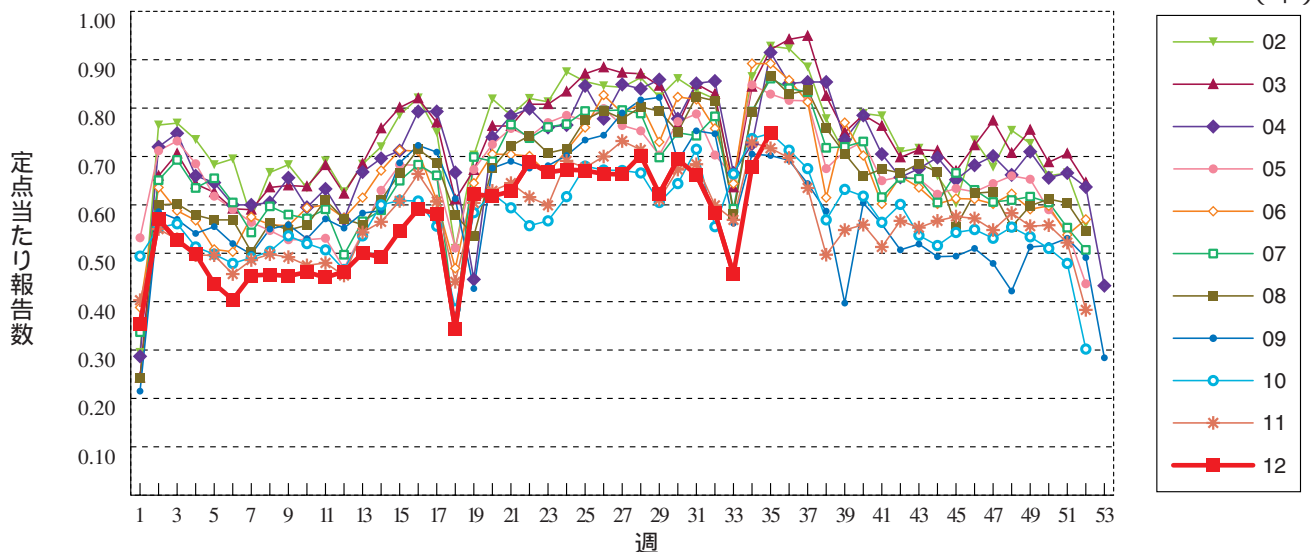
手足口病



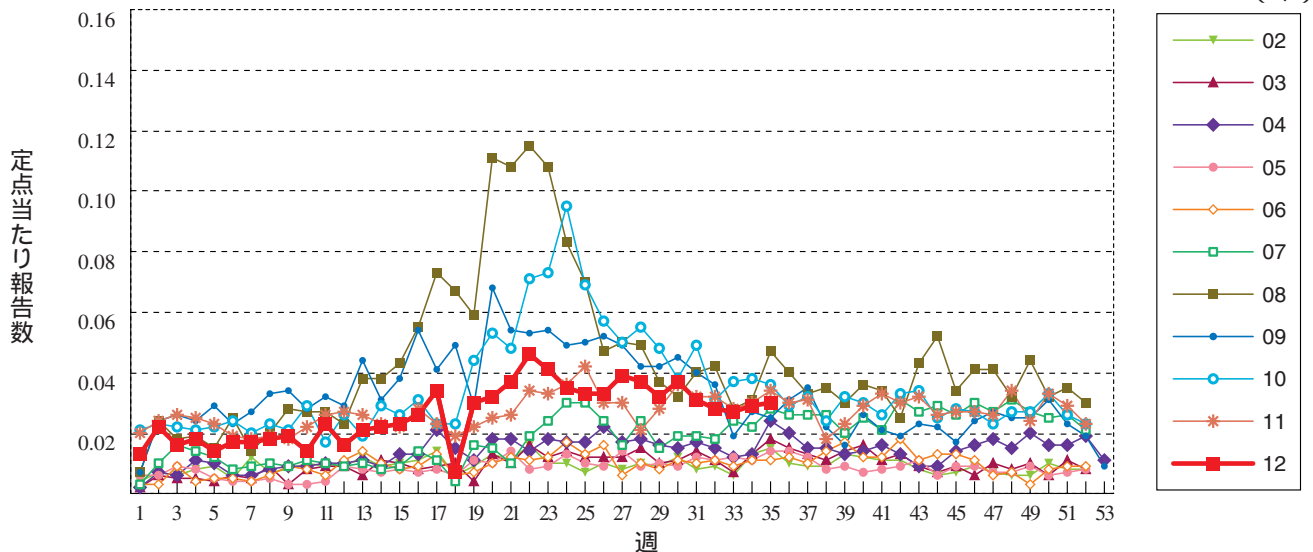
伝染性紅斑



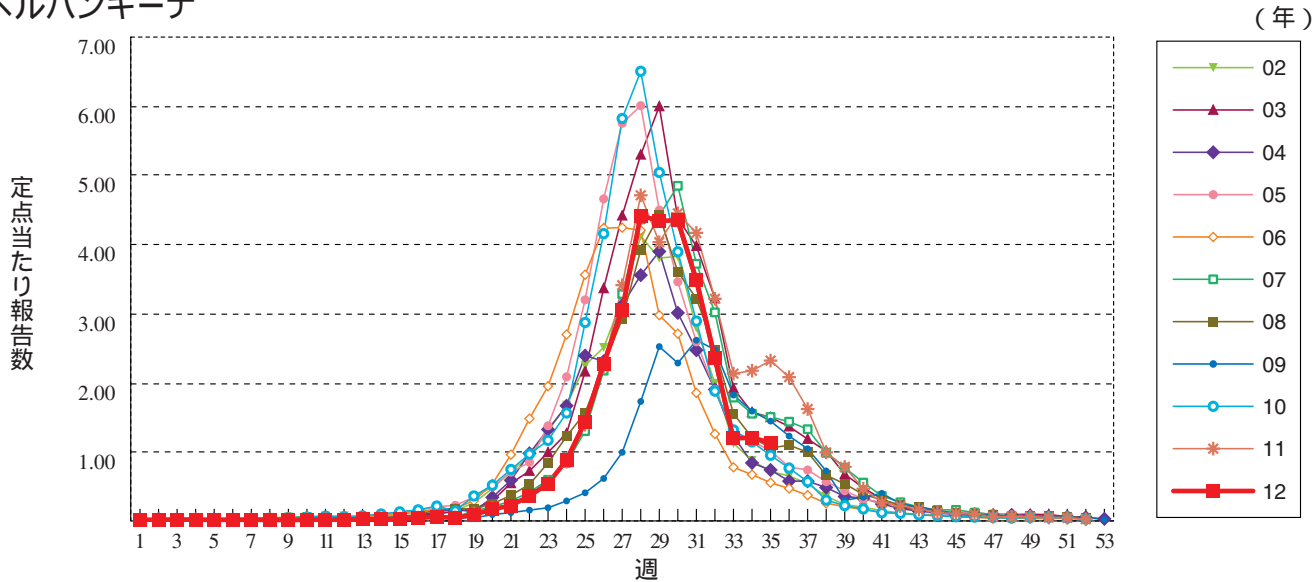
突発性発しん



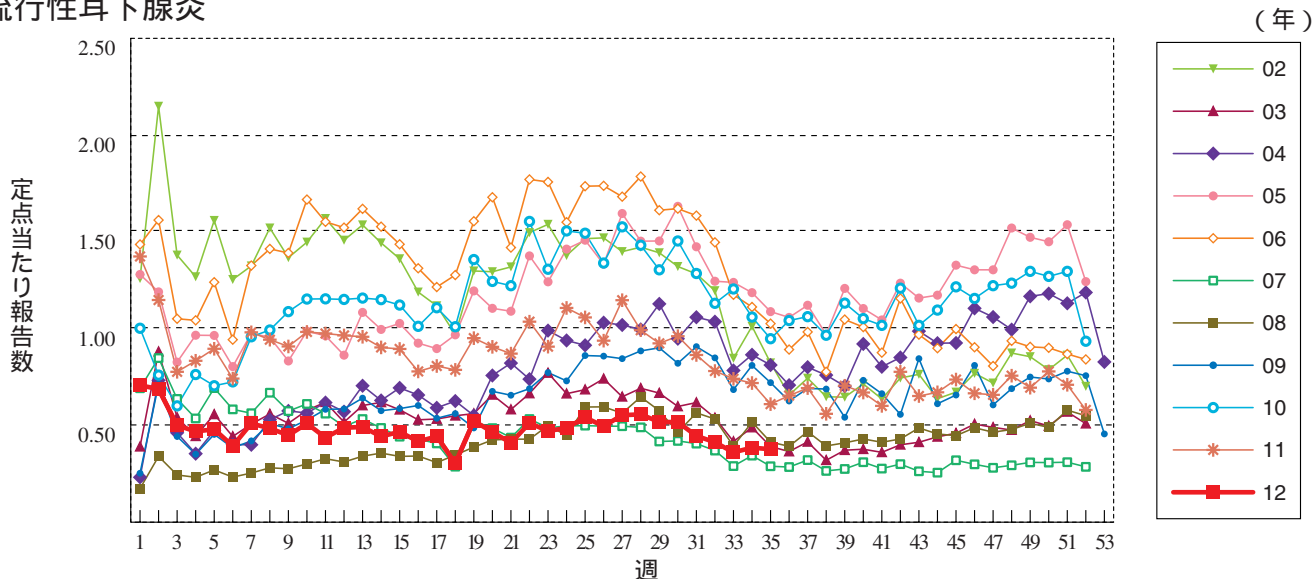
百日咳



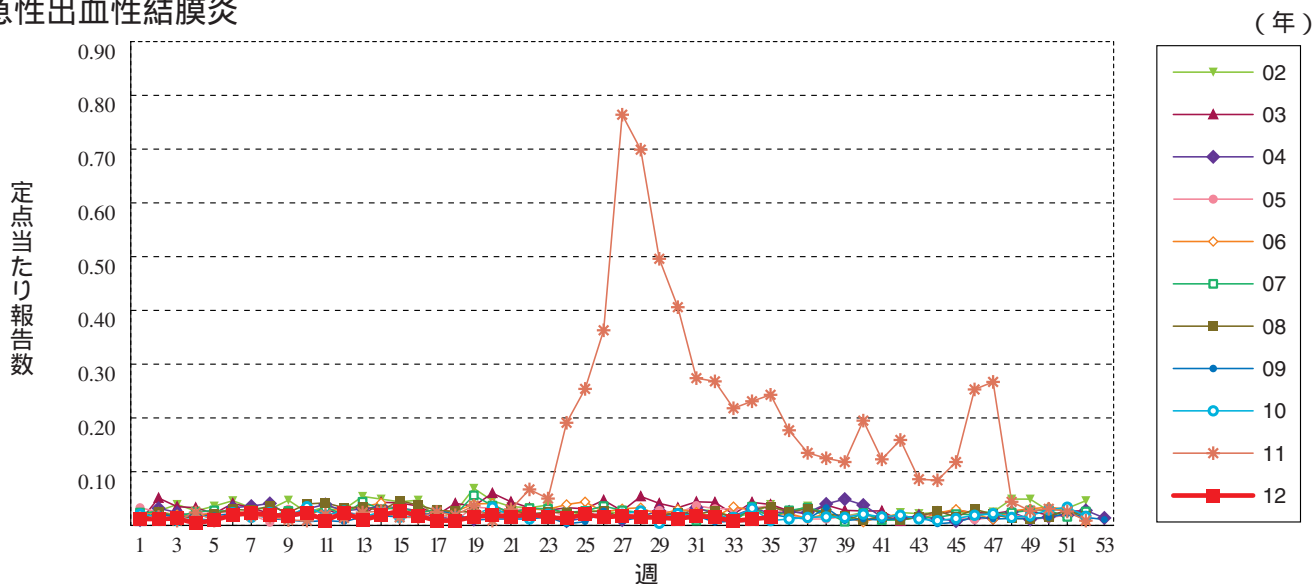
ヘルパンギーナ



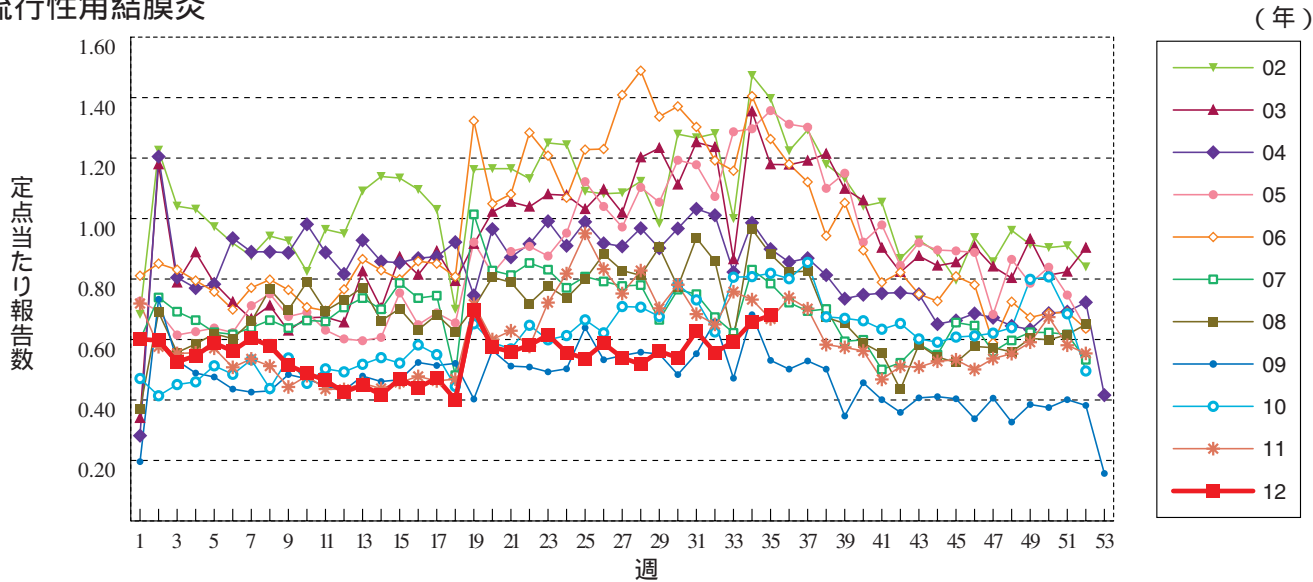
流行性耳下腺炎



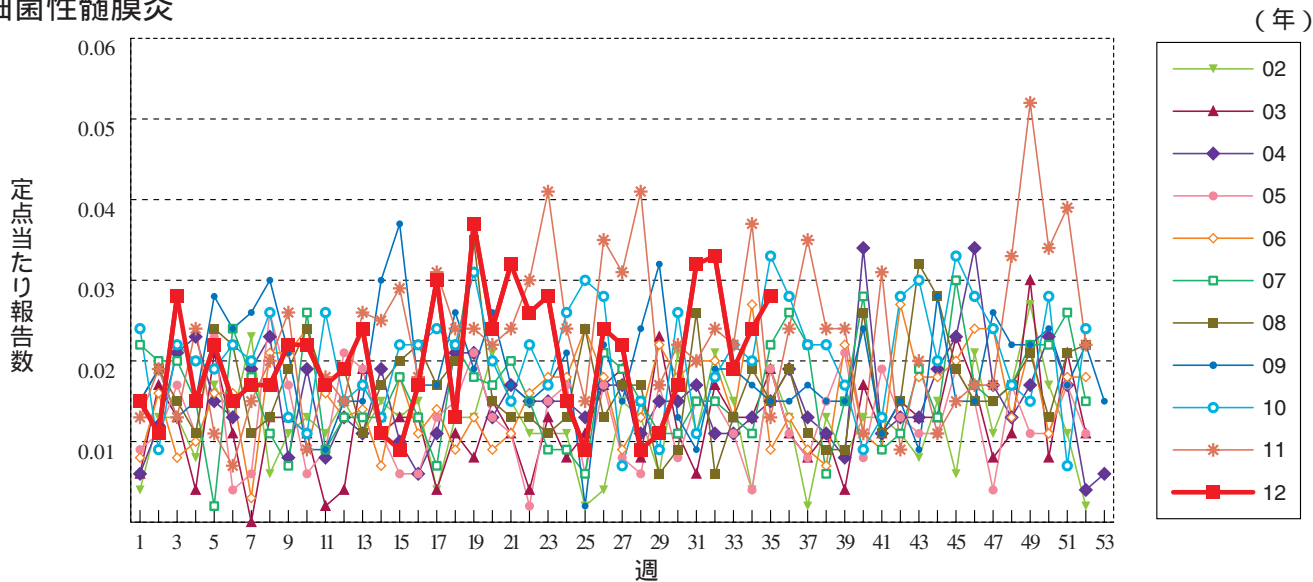
急性出血性結膜炎



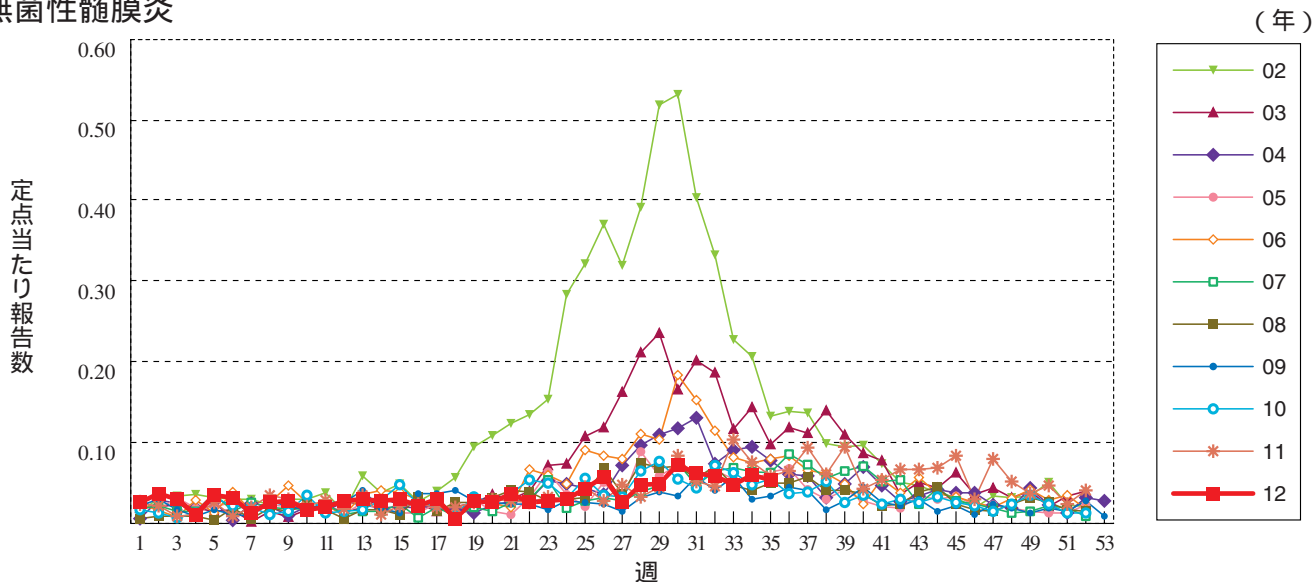
流行性角結膜炎



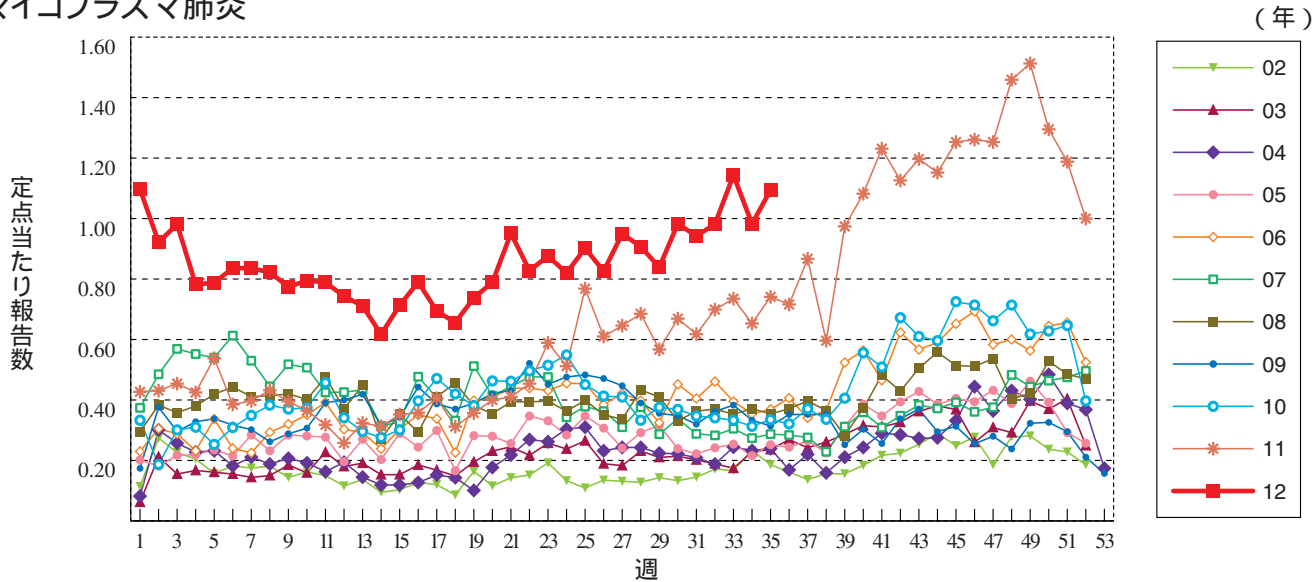
細菌性髄膜炎



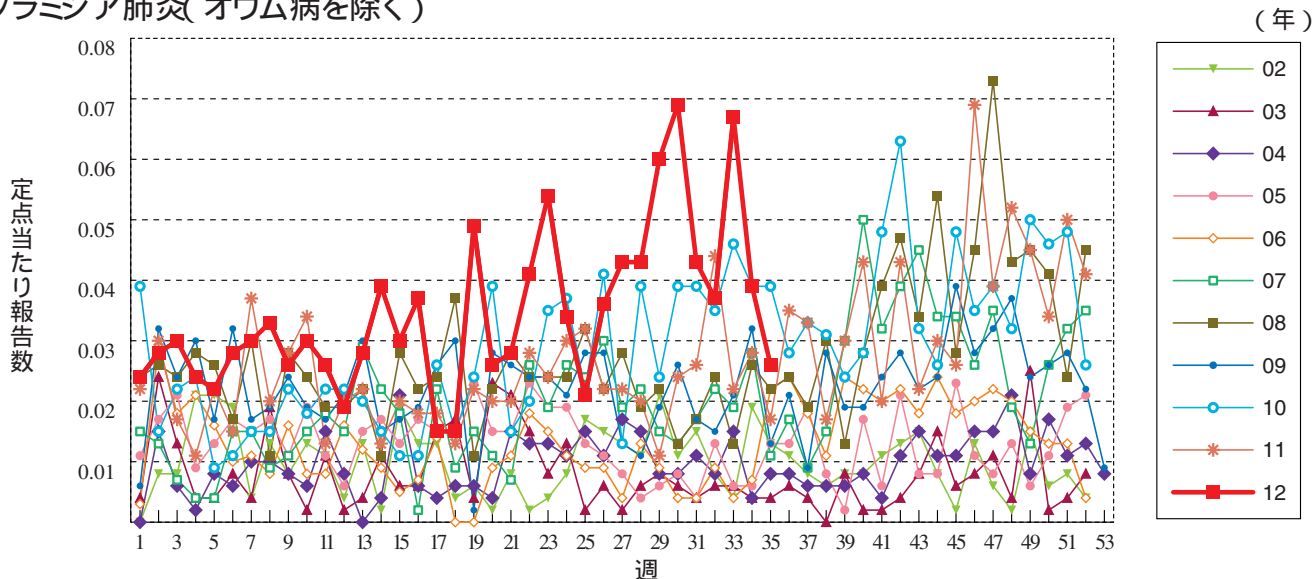
無菌性髄膜炎



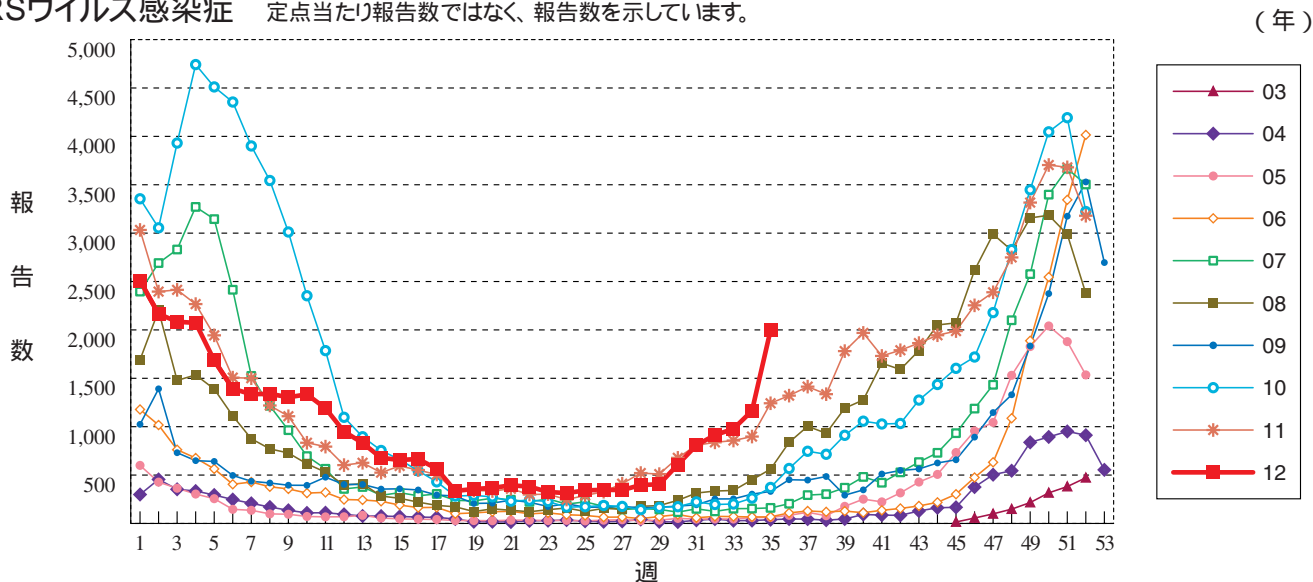
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 35週のデータ

注)表中の報告数は9月5日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、  
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年35週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	358	19511
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	584
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	288
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	198
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	257
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	142
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	124
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	170
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	409
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	234
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	177
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	899
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	940
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	3055
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1429
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	227
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	154
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	138
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	120
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	225
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	339
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	428
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	1296
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	246
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	191
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	504
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	1137
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	689
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	262
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	241
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	177
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	305
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	468
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	276
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	125
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	162
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	96
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	839
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	105
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	267
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	298
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	231
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	164
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	267
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	295

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3		8	143	162	2412	1	19	1	12	1	85
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1		11	259	-	-	-	-	-	32
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	25	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	58	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		23	90	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		5	10	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	2		1	19	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3		4	14	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3		7	32	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	3		5	29	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	6		4	75	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	5		4	67	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	49	7	145	-	6	1	5	-	11
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2		3	7	8	93	-	4	-	1	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2		-	15	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		2	12	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		-	5	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	84	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		5	48	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	23	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	3	106	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	44	-	-	-	-	-	12
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	32	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	2		1	40	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1		-	27	8	212	-	1	-	4	1	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	4		2	57	-	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2		1	10	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		-	14	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	137	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2		-	53	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	19	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	2		-	4	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	164	1	2	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		-	68	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2		-	5	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	50	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		2	13	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	50	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	87	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1		-	8	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	122	-	6	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	195
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	8	115	-	-	-	-	-	-	5	73	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	8	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	2	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	52	-	-	1	8	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年35週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	12	552	-	9	-	-	7	579	3	142	2	266	-	6
北海道	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	1	18	-	4	-	11	-	-
青森県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	7	-	1	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	4	-	1	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	1	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	29	-	1	-	-	-	29	-	5	-	12	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	1	32	-	3	-	42	-	-
東京都	-	-	-	-	1	39	-	3	-	-	2	117	3	32	-	22	-	2
神奈川県	-	-	-	-	2	38	-	1	-	-	-	54	-	2	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	7	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	1	4	-	3	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	5	-	2	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	17	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	19	-	2	1	15	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	1	37	-	7	-	9	-	1
三重県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	10	-	2	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	10	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	14	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	1	49	-	17	1	19	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	19	-	9	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	10	-	4	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	12	-	8	-	13	-	-
山口県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	9	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	28	-	11	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	7	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	2	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	118	1	172	18	924	1	45	1	9	-	-	16	573	1	72	-	-
北海道	-	7	-	9	-	20	-	1	-	-	-	-	-	17	-	7	-	-
青森県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	3	-	9	-	1	-	-	-	-	-	16	1	1	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福島県	-	1	-	2	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	21	-	2	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-
栃木県	-	6	-	5	1	13	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	4	-	29	-	-	-	-	-	-	-	27	-	3	-	-
千葉県	-	4	-	11	2	33	-	-	-	-	-	-	-	17	-	4	-	-
東京都	-	9	-	15	6	299	1	10	-	-	-	-	9	187	-	2	-	-
神奈川県	-	5	-	6	-	47	-	2	-	2	-	-	2	29	-	5	-	-
新潟県	-	5	-	3	2	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
富山県	-	1	-	6	-	4	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
石川県	-	4	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	1	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
静岡県	-	3	-	3	3	18	-	-	-	-	-	-	1	12	-	2	-	-
愛知県	-	7	-	8	-	86	-	1	-	1	-	-	-	23	-	3	-	-
三重県	-	1	-	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	-	7	-	1	-	1	-	-	-	8	-	2	-	-
大阪府	-	4	-	3	1	111	-	7	-	-	-	-	1	71	-	1	-	-
兵庫県	-	5	-	4	-	26	-	5	-	1	-	-	-	14	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
鳥取県	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
広島県	-	1	-	2	-	16	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
山口県	-	1	-	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	6	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
福岡県	-	4	-	13	1	28	-	2	-	2	-	-	-	23	-	4	-	-
佐賀県	-	2	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	9	-	5	-	-	1	1	-	-	1	10	-	4	-	-
大分県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
鹿児島県	-	2	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
沖縄県	-	3	-	1	-	15	-	2	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年35週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	61	65	1419	4	234
北海道	-	-	2	8	-	1
青森県	-	1	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	-	1	4	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	4	-	-
福島県	-	1	-	4	-	7
茨城県	-	-	2	11	-	-
栃木県	-	-	1	4	-	10
群馬県	-	1	3	10	-	-
埼玉県	-	3	1	59	-	28
千葉県	-	5	3	61	-	16
東京都	-	6	12	322	1	60
神奈川県	-	4	3	125	-	19
新潟県	-	1	-	5	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	8	-	-
山梨県	-	1	-	8	-	3
長野県	-	-	-	10	-	-
岐阜県	-	2	1	3	-	5
静岡県	-	2	1	11	-	2
愛知県	1	3	6	56	-	35
三重県	-	1	7	24	-	1
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	2	1	30	-	1
大阪府	-	10	9	285	-	5
兵庫県	-	1	11	235	-	16
奈良県	-	-	-	13	-	-
和歌山県	-	-	-	7	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	5	-	6
広島県	-	2	-	9	2	7
山口県	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	3	-	-
愛媛県	-	3	-	2	-	1
高知県	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	4	-	21	-	1
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	5	-	3	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	1
鹿児島県	-	-	-	4	-	1
沖縄県	-	1	-	40	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1225	0.25	917	0.29	2301	0.73	9683	3.09	1198	0.38	2527	0.81	251	0.08	2348	0.75	94	0.03
北海道	-	-	28	0.20	221	1.55	199	1.39	38	0.27	197	1.38	3	0.02	74	0.52	4	0.03
青森県	-	-	1	0.02	17	0.41	59	1.44	14	0.34	174	4.24	2	0.05	23	0.56	1	0.02
岩手県	-	-	7	0.18	21	0.53	90	2.25	8	0.20	151	3.78	21	0.53	23	0.58	1	0.03
宮城県	-	-	6	0.10	52	0.90	211	3.64	18	0.31	212	3.66	8	0.14	49	0.84	1	0.02
秋田県	1	0.02	7	0.20	18	0.51	96	2.74	7	0.20	102	2.91	2	0.06	12	0.34	-	-
山形県	1	0.02	8	0.27	40	1.33	104	3.47	13	0.43	131	4.37	1	0.03	23	0.77	-	-
福島県	6	0.08	9	0.19	28	0.58	62	1.29	30	0.63	117	2.44	1	0.02	39	0.81	-	-
茨城県	5	0.04	12	0.16	59	0.79	151	2.01	16	0.21	60	0.80	5	0.07	43	0.57	1	0.01
栃木県	-	-	2	0.04	33	0.69	44	0.92	30	0.63	21	0.44	1	0.02	49	1.02	2	0.04
群馬県	-	-	29	0.48	49	0.82	233	3.88	16	0.27	29	0.48	3	0.05	42	0.70	8	0.13
埼玉県	1	0.00	51	0.33	120	0.78	528	3.43	58	0.38	115	0.75	9	0.06	142	0.92	-	-
千葉県	13	0.06	20	0.15	113	0.87	314	2.42	45	0.35	48	0.37	14	0.11	98	0.75	4	0.03
東京都	9	0.02	118	0.46	201	0.78	936	3.63	67	0.26	154	0.60	19	0.07	236	0.91	12	0.05
神奈川県	13	0.04	58	0.30	93	0.47	470	2.40	70	0.36	179	0.91	18	0.09	171	0.87	5	0.03
新潟県	-	-	8	0.13	42	0.70	87	1.45	27	0.45	192	3.20	4	0.07	48	0.80	2	0.03
富山県	-	-	12	0.41	27	0.93	118	4.07	12	0.41	26	0.90	1	0.03	13	0.45	1	0.03
石川県	2	0.04	6	0.21	32	1.10	76	2.62	7	0.24	38	1.31	2	0.07	11	0.38	-	-
福井県	-	-	8	0.36	27	1.23	112	5.09	14	0.64	44	2.00	-	-	15	0.68	1	0.05
山梨県	-	-	3	0.13	17	0.71	57	2.38	7	0.29	14	0.58	-	-	9	0.38	1	0.04
長野県	21	0.24	6	0.11	59	1.07	190	3.45	13	0.24	56	1.02	3	0.05	32	0.58	-	-
岐阜県	2	0.02	17	0.32	12	0.23	105	1.98	15	0.28	5	0.09	23	0.43	40	0.75	3	0.06
静岡県	6	0.04	23	0.26	59	0.66	314	3.53	28	0.31	30	0.34	6	0.07	64	0.72	2	0.02
愛知県	2	0.01	48	0.27	80	0.44	570	3.15	58	0.32	51	0.28	21	0.12	113	0.62	-	-
三重県	1	0.01	18	0.40	25	0.56	176	3.91	15	0.33	11	0.24	3	0.07	37	0.82	-	-
滋賀県	2	0.04	4	0.13	30	0.94	87	2.72	13	0.41	13	0.41	-	-	17	0.53	2	0.06
京都府	-	-	12	0.16	45	0.60	248	3.31	20	0.27	7	0.09	1	0.01	26	0.35	-	-
大阪府	4	0.01	60	0.30	207	1.05	631	3.20	74	0.38	61	0.31	4	0.02	139	0.71	5	0.03
兵庫県	4	0.02	25	0.19	57	0.44	434	3.36	47	0.36	18	0.14	6	0.05	96	0.74	5	0.04
奈良県	1	0.03	14	0.40	14	0.40	59	1.69	11	0.31	6	0.17	7	0.20	12	0.34	-	-
和歌山県	-	-	3	0.10	4	0.13	61	1.97	19	0.61	4	0.13	1	0.03	15	0.48	-	-
鳥取県	2	0.07	1	0.05	18	0.95	88	4.63	6	0.32	2	0.11	2	0.11	12	0.63	1	0.05
島根県	-	-	4	0.17	5	0.22	135	5.87	16	0.70	1	0.04	1	0.04	25	1.09	-	-
岡山県	-	-	6	0.11	27	0.50	205	3.80	34	0.63	18	0.33	5	0.09	41	0.76	5	0.09
広島県	1	0.01	24	0.33	38	0.53	242	3.36	26	0.36	13	0.18	9	0.13	39	0.54	5	0.07
山口県	1	0.01	9	0.19	51	1.06	198	4.13	23	0.48	6	0.13	10	0.21	53	1.10	5	0.10
徳島県	-	-	5	0.22	20	0.87	82	3.57	15	0.65	15	0.65	4	0.17	24	1.04	1	0.04
香川県	-	-	3	0.10	8	0.27	111	3.70	13	0.43	6	0.20	2	0.07	16	0.53	-	-
愛媛県	-	-	10	0.27	44	1.19	164	4.43	23	0.62	9	0.24	10	0.27	42	1.14	1	0.03
高知県	1	0.02	5	0.17	12	0.40	69	2.30	24	0.80	5	0.17	10	0.33	18	0.60	8	0.27
福岡県	8	0.04	87	0.73	77	0.64	519	4.33	69	0.58	9	0.08	-	-	129	1.08	4	0.03
佐賀県	1	0.03	4	0.17	23	1.00	24	1.04	12	0.52	6	0.26	1	0.04	19	0.83	-	-
長崎県	15	0.21	7	0.16	39	0.89	106	2.41	22	0.50	5	0.11	-	-	30	0.68	-	-
熊本県	-	-	26	0.54	24	0.50	203	4.23	17	0.35	20	0.42	2	0.04	33	0.69	-	-
大分県	-	-	7	0.19	21	0.58	269	7.47	19	0.53	12	0.33	3	0.08	39	1.08	3	0.08
宮崎県	1	0.02	21	0.58	46	1.28	159	4.42	28	0.78	93	2.58	1	0.03	57	1.58	-	-
鹿児島県	100	1.08	68	1.24	33	0.60	228	4.15	19	0.35	15	0.27	2	0.04	40	0.73	-	-
沖縄県	1001	17.26	7	0.21	13	0.38	59	1.74	22	0.65	26	0.76	-	-	20	0.59	-	-

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	3550	1.13	1183	0.38	10	0.01	465	0.68	13	0.03	25	0.05	510	1.09	12	0.03	1998
北海道	319	2.23	24	0.17	1	0.03	20	0.69	-	-	-	-	6	0.26	-	-	39
青森県	129	3.15	10	0.24	-	-	8	0.73	-	-	-	-	16	2.67	-	-	25
岩手県	52	1.30	37	0.93	-	-	9	0.64	-	-	2	0.11	26	1.37	-	-	19
宮城県	106	1.83	52	0.90	-	-	5	0.42	1	0.08	-	-	17	1.42	-	-	32
秋田県	79	2.26	4	0.11	-	-	1	0.14	-	-	-	-	8	1.00	-	-	26
山形県	98	3.27	19	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.60	-	-	25
福島県	23	0.48	8	0.17	-	-	10	0.83	1	0.14	-	-	17	2.43	-	-	51
茨城県	32	0.43	9	0.12	-	-	16	0.94	1	0.08	-	-	10	0.77	-	-	19
栃木県	22	0.46	18	0.38	-	-	16	1.33	-	-	-	-	39	5.57	3	0.43	19
群馬県	59	0.98	25	0.42	-	-	14	1.00	-	-	-	-	34	4.25	-	-	3
埼玉県	155	1.01	37	0.24	-	-	22	0.52	-	-	-	-	35	3.89	-	-	74
千葉県	96	0.74	37	0.28	-	-	28	0.85	-	-	2	0.22	18	2.00	-	-	53
東京都	317	1.23	66	0.26	1	0.03	31	0.79	-	-	3	0.13	13	0.54	-	-	251
神奈川県	229	1.17	40	0.20	1	0.02	41	0.89	-	-	1	0.11	2	0.22	-	-	38
新潟県	264	4.40	20	0.33	1	0.10	2	0.20	-	-	-	-	11	0.85	5	0.38	5
富山県	66	2.28	6	0.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	6	1.20	-	-	13
石川県	30	1.03	5	0.17	-	-	1	0.14	-	-	-	-	6	1.20	-	-	18
福井県	33	1.50	2	0.09	-	-	1	0.33	-	-	-	-	4	0.67	-	-	7
山梨県	16	0.67	4	0.17	-	-	5	0.56	-	-	-	-	11	1.10	-	-	-
長野県	132	2.40	14	0.25	1	0.09	4	0.36	2	0.18	-	-	18	1.64	-	-	1
岐阜県	14	0.26	46	0.87	-	-	1	0.09	-	-	-	-	14	2.80	-	-	3
静岡県	66	0.74	36	0.40	-	-	8	0.36	-	-	-	-	10	1.11	-	-	13
愛知県	80	0.44	119	0.66	-	-	14	0.41	-	-	-	-	36	2.57	-	-	15
三重県	29	0.64	33	0.73	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.56	-	-	4
滋賀県	19	0.59	4	0.13	-	-	2	0.25	-	-	-	-	5	0.71	-	-	3
京都府	44	0.59	10	0.13	-	-	10	0.63	-	-	-	-	6	0.86	-	-	15
大阪府	174	0.88	61	0.31	-	-	19	0.37	2	0.12	1	0.06	25	1.47	1	0.06	104
兵庫県	135	1.05	41	0.32	-	-	13	0.37	-	-	3	0.27	9	0.82	-	-	11
奈良県	17	0.49	4	0.11	-	-	2	0.22	-	-	-	-	2	0.33	-	-	9
和歌山県	54	1.74	3	0.10	-	-	2	0.50	-	-	1	0.09	16	1.45	-	-	4
鳥取県	22	1.16	4	0.21	-	-	9	3.00	-	-	-	-	5	1.00	-	-	5
島根県	26	1.13	9	0.39	-	-	-	-	-	-	3	0.38	5	0.63	-	-	3
岡山県	55	1.02	29	0.54	-	-	8	0.67	-	-	-	-	2	0.40	1	0.20	10
広島県	44	0.61	15	0.21	1	0.05	13	0.68	1	0.05	-	-	13	0.62	-	-	86
山口県	53	1.10	22	0.46	-	-	2	0.22	-	-	-	-	6	0.67	-	-	62
徳島県	32	1.39	5	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
香川県	33	1.10	1	0.03	-	-	1	0.33	2	0.40	-	-	1	0.20	-	-	11
愛媛県	30	0.81	12	0.32	-	-	12	1.50	-	-	-	-	5	0.83	-	-	23
高知県	33	1.10	11	0.37	-	-	1	0.33	-	-	2	0.25	2	0.25	-	-	9
福岡県	53	0.44	85	0.71	1	0.04	9	0.35	1	0.07	1	0.07	3	0.20	-	-	433
佐賀県	18	0.78	16	0.70	-	-	1	0.25	-	-	-	-	4	0.67	-	-	18
長崎県	27	0.61	26	0.59	-	-	2	0.25	1	0.08	2	0.17	1	0.08	-	-	28
熊本県	50	1.04	23	0.48	2	0.22	29	3.22	1	0.07	2	0.13	7	0.47	1	0.07	41
大分県	63	1.75	62	1.72	-	-	1	0.20	-	-	-	-	8	0.73	-	-	28
宮崎県	65	1.81	32	0.89	-	-	16	2.67	-	-	-	-	3	0.50	-	-	177
鹿児島県	44	0.80	27	0.49	-	-	10	1.43	-	-	-	-	4	0.33	-	-	114
沖縄県	13	0.38	10	0.29	1	0.10	45	4.50	-	-	2	0.29	10	1.43	1	0.14	45



**獣医師が届出を行う感染症と対象動物**

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年35週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年35週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第35号 2012年9月14日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。